

「第6回ひょうごボランティア・スクエア21」

開催結果報告

< 阪神・淡路大震災10周年記念事業 >

1. 開催目的

阪神・淡路大震災を契機としたボランティア活動の盛り上げりを定着させ、さらに広げていくために、地域・分野・セクターを越えて、交流・情報交換を図る機会を提供する。

また、県内各地域のボランティア活動団体間の交流促進、活動団体と企業等資金提供者とのマッチング等の取り組みを通じて、県民に対する県民ボランティア活動への理解と参加の促進を図る。

2. 実施内容

(1) ボランティア・市民活動元気アップアワード

開催趣旨 アワードという新たな仕組みにより、県民の寄付の文化の意識の醸成を図るとともに、一般投票と公開審査を行うことで、県民とボランティア活動団体をつなぎ、ボランティアセクターの形成をめざす。

開催日時 平成18年1月15日(日) 10:00~11:50

審査結果発表は17:10~17:40

開催場所 フレンテ西宮5階フレンテホール(西宮市池田町11-1)

内容 広く県民や資金援助団体に呼びかけて、資金造成を図るとともに、県内のボランティア活動団体を公募し、創造的な企画やこれまでの活動実績の発表を通じて公開審査を行い、賞金の授与を行いました。

(15日開催内容) こつこつコース一般投票、こつこつコースのステージ発表

元気アップコースステージ発表(公開審査会)

【応募・受賞団体数】

コース	応募件数	受賞団体数	
元気アップコース	29件	元気アップ大賞(賞金100万円)	1団体
		元気アップ賞(賞金15万円)	3団体
こつこつコース	53件	こつこつ大賞(賞金20万円)	1団体
		こつこつ賞(賞金5万円)	10団体

【投票方法・投票数】

コース	コース内容	審査方法	投票数
元気アップコース (企画提案型)	「これまでの活動」と「2006年に企画している企画」を公開発表。企画内容が「画期的な提案であるか」「実現性があるか」「提案力・アピール性があるか」を審査。	審査員による審査(2次審査) 学識経験者や協賛団体から選考した審査員10名が、発表団体のプレゼンテーションや応募内容を見て、審査。	
こつこつコース (活動実績評価型)	団体結成時から現在までの活動実績を公開発表。活動の「継続性」「生活・コミュニティへの密着度」を審査。	1. 一般投票 「ふれあいマーケット」で300円以上の買い物をされた参加者に投票券を配布し、団体の展示物・公開発表結果により審査。	113票
		2. 審査員投票 学識経験者や協賛団体から選考した審査員10名が、発表団体の展示物・公開発表を見て審査・投票。審査員の投票に重きを置く。	

【受賞団体一覧】

賞（賞金）	団体名	所在地
元気アップ大賞 （100万円）	特定非営利活動法人 神戸定住外国人支援センター <事業名>外国人の子どもの教育環境整備事業	神戸市
元気アップ賞 （20万円）	神戸フリースクール <事業名>表現活動及び体験活動を通じた不登校生の元気アッププロジェクト	神戸市
	特定非営利活動法人 愛ランド <事業名>障害者のための在宅就労支援活動	たつの市
	NGOベトナムinKOB E <事業名>ベトナムコミュニティにおける薬物防止キャンペーン	神戸市

賞（賞金）	団体名	所在地
こつこつ大賞 （20万円）	ボランティアいずみ	川西市
こつこつ賞 （5万円）	チームWe B	姫路市
	こうべ子どもにこにこ会	神戸市
	神戸スタタリングプロジェクト	神戸市
	ミュージカルサークル みっくすじゅうす	神戸市
	三木市朗読ボランティア「むれの会」	三木市
	I M M C (International Music Member's Club)	神戸市
	H I Vと人権・情報センター 兵庫支部	神戸市
	城北子ども文庫	姫路市
	神戸大学総合ボランティアセンター	神戸市
	車椅子レクダンス普及会 宝塚支部	宝塚市

【各大賞受賞団体の企画・活動内容概要】

元気アップ大賞 「特定非営利活動法人 神戸定住外国人支援センター」

<事業名> 外国人の子どもの教育環境整備事業

<活動内容> 神戸定住外国人支援センターは、外国人住民と日本人がともに生きる社会を目指し、外国人住民の自立支援と共生社会実現に向けた地域に根ざした活動を実施している。

<企画内容> 外国人の子どもたちは言葉の問題から学校での勉強になかなかついていけない。そういった子どもたちの学習支援を実施し、今後日本の地域社会の構成員となる子どもたちに自立可能な力と民族的自覚を身につけてもらうことを目的とし、多言語による学習支援事業、学習支援ボランティア研修、子どもの居場所となるような交流会、アイデンティティ確立に役立つようなロールモデル事業などを実施する。

こつこつ大賞 「ボランティアいずみ」

<活動内容> ボランティアいずみは、1978年の発足以来、障害児者の交流・支援活動を通じ、障害を持つ子ども持たない子ども、一緒に学び、遊べる環境づくりと思いやりのある社会づくり、障害を持つ人たちが自立した生活ができる社会づくりを目指している。

活動の一環として、機能回復訓練の一助となる「布の絵本、遊具」の製作・普及を行っており、障害者だけでなく、幼稚園・図書館・保育所・高齢者施設でも訓練や遊びに使用されている。

(2) ひょうごボランティア・市民活動フォーラム

「市民相互の連携による『市民事業』の可能性を探る」

開催趣旨 震災を契機に広がったボランティア・市民活動の盛り上がりの定着に向け、県内各地域のボランティア活動団体が一同に会し、活動団体間の交流の促進、県民に対するボランティア活動への理解と参加の促進を図るフォーラムを開催する。

開催日時 1月15日(日) 13:20~17:10

開催場所 フレンテ西宮5階フレンテホール

内 容 テーマ「市民相互の連携による『市民事業』の可能性を探る」

・市民事業の報告 (13:20~14:50)

事例1 ~市民連携で実現!新たな交通システム~

「住吉台くるくるバス」

永原隆憲氏(渦森台ふれあいのまちづくり協議会副委員長)

松本浩之氏(みなと観光バス株式会社代表取締役)

事例2 ~市民活動団体連携による市民活動支援センター~

「小野市うるおい交流館エクラ」

向山良子氏(北播磨市民活動支援センター理事兼事務局長)

コメンテーター 森栗茂一氏(大阪外国語大学教授)

杉山知子氏(C.A.P.(芸術と計画会議)代表)

コーディネーター野崎隆一氏(ひょうご市民活動協議会代表)

・グループディスカッション(15:10~16:25)

・パネルディスカッション(16:25~17:10)

(3) ふれあいマーケット

開催趣旨 ボランティア活動のPRを行うことを目的として開設し、県内のボランティア活動団体の情報交換と交流を図る。

開催日時 1月15日(日) 10:00~17:40

開催場所 フレンテ西宮フレンテホールロビー

開催内容 県内の小規模作業所などが製作している物品を販売する場を設置しました。(物品の販売にあわせて、アワードの投票券の配布を行いました。)

【出店団体(5団体)】

出店団体	主な販売物
夙川さくら作業所	草木染めハガキ等
チャリティリサイクルショップ ボン・クール	刺し子フキン、さおり製品など
小規模作業所 スパークス	沖縄ドーナツ
尼崎あぜくら作業所	木工、陶芸等、クッキー
新生会作業所	パンの缶詰、煎餅、トマトジュースなど

(4) 地域活動パネル展

開催趣旨 地域活動団体の取り組み事例の報告や成果物を展示する機会を通じ、地域組織とNPO等の交流連携と地域活動一層の活性化を図る。

開催日時 1月11日(水)～1月16日(月) 10:00～17:00

開催場所 フレンテ西宮4階フレンテホール

内 容 ・前年度元気アップ賞受賞団体活動報告【報告団体(5団体)】

団体名	賞
チャイルドライン神戸推進委員会	元気アップ大賞
神戸フリースクール	元気アップ賞
特定非営利活動法人 HIVと人権・情報センター 兵庫支部	元気アップ賞
特定非営利活動法人 神戸定住外国人支援センター	元気アップ賞
山田の里グリーンクラブ	元気アップ賞

・地域活動パネル展【出展団体(43団体)】

団体名	
ネットワークサポート兵庫	(特)環境21の会
芦屋ボランティア連絡会	芦屋病院ボランティア
芦屋ミュージアム市民ネット	あまがさき環境塾同窓会
(特)ASUネット	障害者情報ネットワーク尼崎
生きがいしごとサポートセンター阪神南	(特)WACゆずり葉
(特)プール・ボランティア	グループほほえみ班
500人委員会板宿会	のばらグループ
ポーコアポーコオカリーナ	神戸YMCA
げんきKOB E	NPO J B l u e
ひょうごペアレント会	(特)シニア仕事創造塾
マイ・フレンド	N . P . O . シーシーアール
青少年育成文化芸術団 ぶちぱんそー	ぱりぱり ふりーKOB E
ぱべっぶ	白いりボン運動実行委員会
櫻守の会	車椅子レクダンス宝塚支部
宝塚NPOセンター	J P C C N関西神戸事業区
コープ活動サポートセンター西宮	環境美化を進める会
チャリティショップ くるりん	兵庫県青少年本部
兵庫県労働者福祉協議会 ひょうご勤労者ボランティアシステム	ひょうごセルフヘルプ支援センター

【会場別参加者数】

開催会場	参加者数	開催事業	出展団体数
フレンテホール	1 / 15 770名	ふれあいマーケット	県内共同作業所等展示・販売 5団体
		ボランティア・市民活動 元気アップアワード	元気アップ賞受賞団体 4団体 こつこつ賞受賞団体 11団体
		ひょうごボランティア・市民活動フォーラム	
ギャラリーフレンテ	1 / 11 ～ 1 / 16 530名	地域活動パネル展	元気アップアワード展示 (前年度元気アップコース賞団体) 5団体
			地域活動パネル展 地域活動団体 43団体
計	1,300人		

< 「ひょうごボランティア・スクエア21」実行委員会 構成団体 >

大阪ガス株式会社兵庫リビング営業部、関西電力株式会社神戸支店、財団法人 木口ひょうご地域振興財団、近畿労働金庫、神戸市、社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会、財団法人 神戸YMCA、生活協同組合コープこうべ、財団法人 コープともしびボランティア振興財団、特定非営利活動法人 しみん基金・K O B E、連合兵庫（日本労働組合総連合会兵庫県連合会）、兵庫県、社会福祉法人 兵庫県共同募金会、兵庫県経営者協会、社会福祉法人 兵庫県社会福祉協議会、兵庫県労働者福祉協議会、ひょうご市民活動協議会（HYOGON）、特定非営利活動法人 ひょうごセルフヘルプ支援センター、株式会社 フェリシモ、V o ・信愛

< 協賛企業・団体・個人 >

大阪ガス労働組合兵庫ブロック
大林 弘子
オリバーソース株式会社
海岸通・エレガノ神戸
株式会社 カワサキライフコーポレーション
株式会社 KiiNa
財団法人 ひょうご環境創造協会
株式会社 兵庫ジャーナル社
有限会社 兵庫福祉保険サービス
兵庫リコー株式会社
三井住友海上火災保険株式会社
株式会社 遊空間工房
株式会社 六甲商会

< 実行委員構成団体出資団体 >

大阪ガス株式会社 兵庫リビング営業部
関西電力株式会社 神戸支店
財団法人 木口ひょうご地域振興財団
近畿労働金庫
生活協同組合 コープこうべ
財団法人 コープともしびボランティア振興財団
特定非営利活動法人 しみん基金 KOBE
日本労働組合総連合会兵庫県連合会（連合兵庫）
兵庫県
社会福祉法人 兵庫県共同募金会
社会福祉法人 兵庫県社会福祉協議会
兵庫県労働者福祉協議会
特定非営利活動法人 ひょうごセルフヘルプ支援センター

（50音順・敬称略）

この事業は、「赤い羽根共同募金配分金」「阪神・淡路大震災10周年記念事業助成金」を受けて開催しています。